

令和2年度 当初予算要求事業内容説明書

9款 5項 6目

第4章 明日へつながるまちづくり

基本施策6 芸術・文化の振興

【会計】一般会計

施策1 芸術・文化とのふれあいの場を提供します

9款:教育費 5項:社会教育費 6目:美術館費

事業	360	美術館収蔵作品展事業
担当所属		美術館

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
1,132千円	1,132千円				

【事業の概要】

事業の概要	収蔵作品を中心とした郷土ゆかりの作家展を開催し、市民が気軽に足を向けられる作品公開の場を提供します。
事業の目的	収蔵作品を中心とした郷土ゆかりの作家展を開催し、郷土ゆかりの作家がどのように創作活動を展開し、美術史の中でどのような役割を果たしてきたのかを周知します。
事業の効果	郷土ゆかりの作家の紹介により、佐倉・房総の郷土への関心を高め心豊かな市民生活の営みに寄与するとともに、来館者数の増加を図ります。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
11 需用費		
消耗品費	30千円	展示用資材等
印刷製本費	330千円	A4チラシ(4,000部×2回)の印刷代
12 役務費		
通信費	27千円	プレスリリース、案内状送付費(160件×2回分)
運搬料	30千円	チラシ送付費(200件×2回分)
13 委託料		
展示関係業務委託料	715千円	看板作製、展示撤去作業、写真パネル作成等委託料
計	1,132千円	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和2年度計画値
年間収蔵作品展実施回数	3回
年間収蔵作品展入場者数	13,000人
年間来館者数	84,000人